

第1回 あなたのまちと公園をより良くしていくためのワークショップ 御殿山公園

▼ 本日のスケジュール

14:00 はじめに

14:05 まずは顔合わせ

14:15 市のこれからの公園の考え方

14:20 公園があるとまちはどうよくなる？

14:35 自治会、御殿山公園近隣住民の声(公園区計画作成に関して)

14:40 この公園でどんな過ごし方ができるといいか考える

15:10 もっと使いやすくするには？(イメージ図を見ながら)

15:45 今日出たアイデアの共有

15:55 おわりに、次回お知らせ

16:00 終了

1

はじめに

▼ 今日はこんな場にしたい

× 要望を伝える場

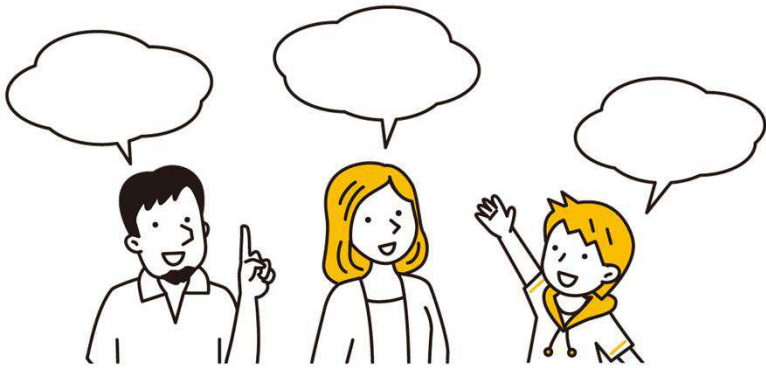


○ 一緒に考える場



▼ 安心して話せる場にするために

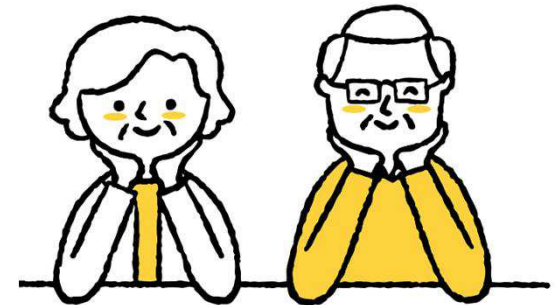
正解はありません



いろいろな考えを
大切に



否定せずに聞く



▼ 気軽にお話してください

お茶やお菓子を食べながらOK

気軽にお話してください



▼ 写真撮影について

記録・広報に使用します
NGの方はお知らせください



▼ 本日のスケジュール

14:00 はじめに

14:05 まずは顔合わせ

14:15 市のこれからの公園の考え方

14:20 公園があるとまちはどうよくなる？

14:35 自治会、御殿山公園近隣住民の声(公園区計画作成に関して)

14:40 この公園でどんな過ごし方ができるといいか考える

15:10 もっと使いやすくするには？(イメージ図を見ながら)

15:45 今日出たアイデアの共有

15:55 おわりに、次回お知らせ

16:00 終了

2

まずは顔合わせ

▼ 自己紹介ゲーム「Good & New」のルール

- ① 名前もしくはニックネームと一緒に、
最近あった「良いこと(Good)」または
「新しい発見(New)」
を話してください。
- ② 1人**30秒～1分程度**で簡潔にお願いします。
- ③ 発表が終わったら**拍手を**お願いします。

3

市のこれからの公園の考え方

▼ なぜ今、公園について考えるのか

昔

子どもの遊び場が中心

子どもが遊ぶ公園、同じ遊具



今

使い方や状況が変化

○高齢者・子育て・多世代



○古い遊具・大きすぎる木



これから

地域に合った公園へ



幼児を連れて
行きたくなる
公園



高齢者が
安心して利用
できる公園



緑や花が多く
仕事の息抜
きができる
公園

▼ これからの公園づくりの考え方

市内も広く、
地域ごとに町の状況、
公園の状況が異なります。

地域ごとの実情に応じて、
地域の方と一緒に公園の計画を作る

だから・・・



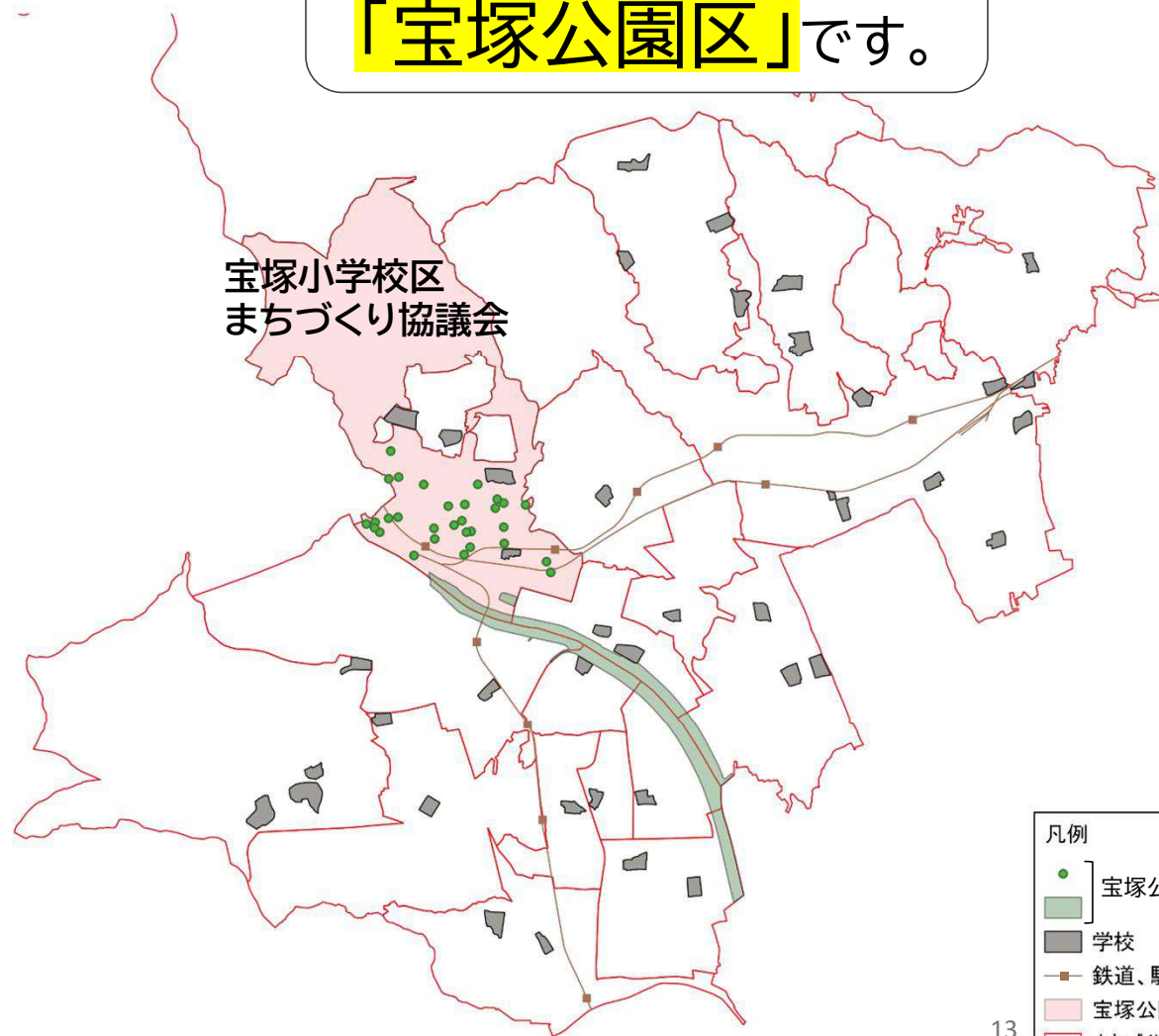
▼ 公園区とは？

みなさんの公園区は
「宝塚公園区」です。

まちづくり協議会
(概ね小学校区ごとにある)



公園区



- 凡例
- 宝塚公園区の公園
 - 学校
 - 鉄道、駅
 - 宝塚公園区の範囲
 - 宝塚まちづくり協議会の範囲

▼ 公園区計画とは？

「公園区計画」を作成し、
地域の公園づくりを行います。

公園区ごとに地域の実情にあった
方向性や具体的な取り組みを決める



▼ 今回は御殿山公園を例に考えます

よく使わ
れている

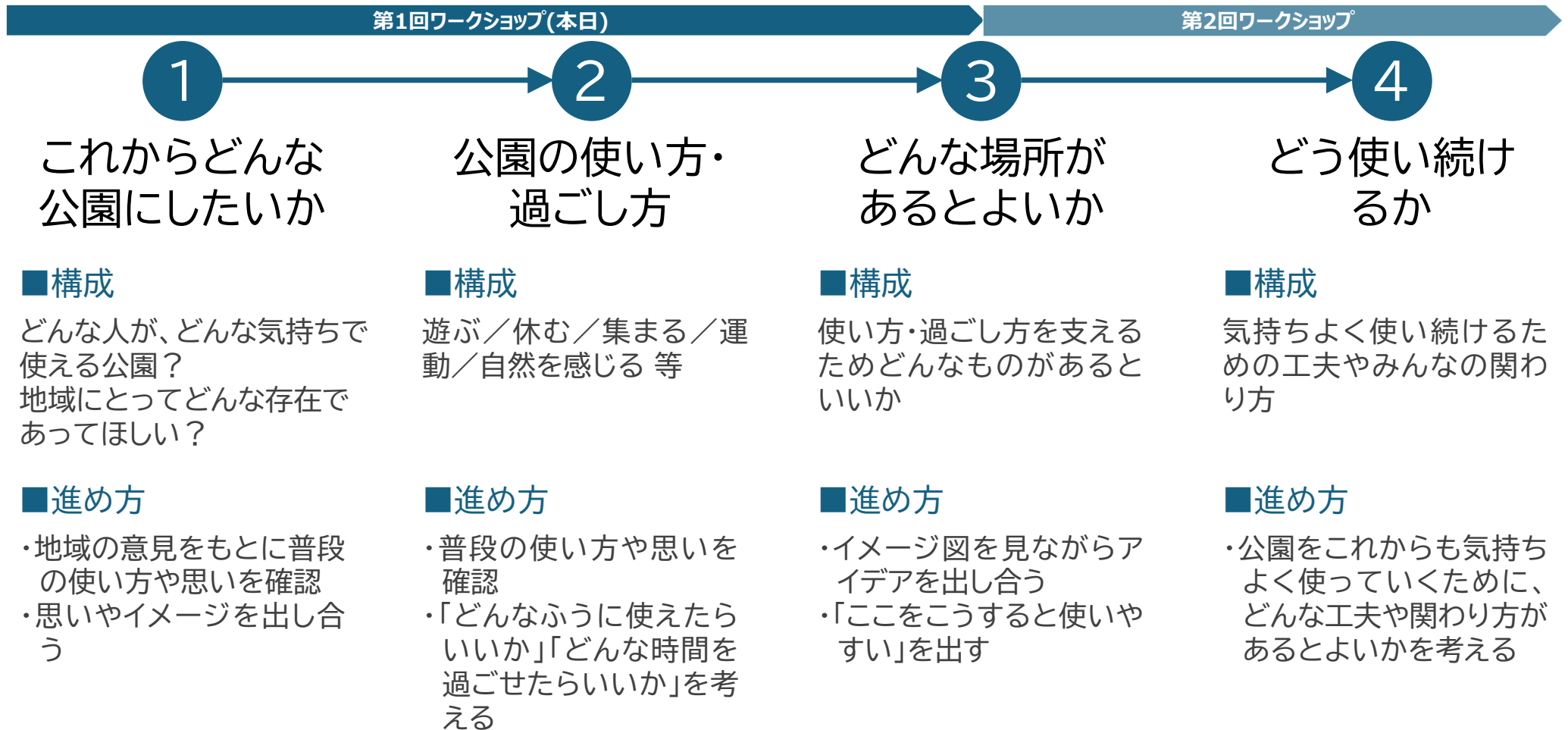
広さが
ある

地域の
中心

御殿山公園をモデルに考えます



▼ これからこんな流れで考えていきます



▼ 公園区計画の実現に向けたスケジュール

●令和7(2025)年度～令和8(2026)年度

ワークショップ開催

公園区計画作成(ワークショップの意見を市が取りまとめる)

●令和9(2027)年度以降

計画をもとに、できるところから実現

今回は御殿山公園を中心に考えましたが、今回出た意見やアイデアは地域のほかの公園づくりにも生かしていきたいと考えています。

4

公園があるとまちはどうよくなる？
身近な公園の使いわけと使いこなし
～住み続けたいまちにするために公園が
貢献できること～

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所

兵庫県立大学 環境人間学研究科 共生博物部門

兵庫県立 人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部

兵庫県立 淡路景観園芸学校

赤澤 宏樹

● 公園の変化(大きな公園)



大阪城公園 Jo-Terrace 公園内に設置された保育所(都立東綾瀬公園)

- 公園にカフェやレストラン、保育園などをつくることができるように
- 遠くからも来てもらうために、民間事業者のノウハウを活用

●公園の変化(身近な公園)



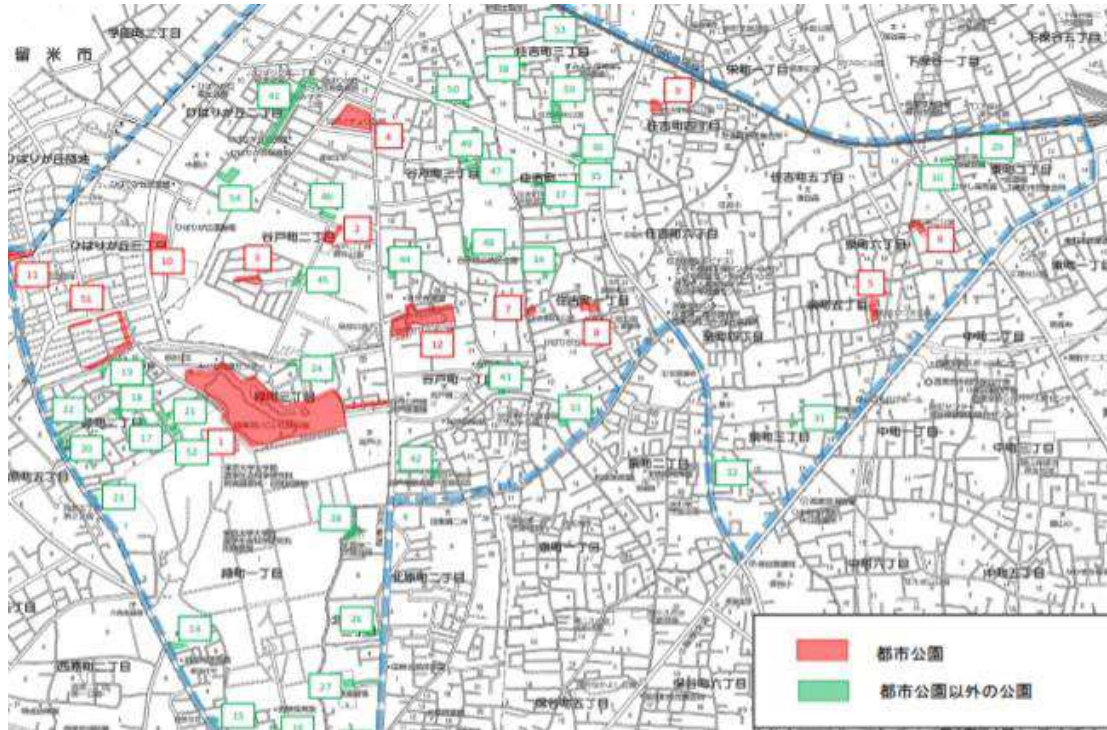
・身近な小さな公園は、遊具が新しくなることもあります、あまり変わっていません

・今ある施設を新しくするよりも、地域の皆さんが**使いやすい**ように変えていく

➡「何をしたいか」が大切！



●公園の「使いわけ」



西東京市の
55公園一括管理

- ・一つ一つの公園で「遊具いる？」⇒「いる！」⇒児童公園のまま
- ・でも誰も遊んでいない公園が多くある

周りのいくつかの公園で「使いわけ」を考えてみる
(今回は御殿山公園を中心に)

● 遊びたい



● 運動したい



- キャッチボールしてもいい公園(港区三河台公園)
- 何もない広場＋ルールづくり

● 大人も運動したい

健康遊具のある公園マップ

「健康遊具」が3基以上設置されている公園から、運動におすすめの公園をピックアップして紹介します。ウォーキングコースが園内に併設されている公園も「園内ウォーク」でおよその距離を紹介していますので、合わせてご利用ください。



健康遊具のある公園			
番号	公園名(住所)	園内ウォーク	
1	入谷中央公園 (入谷4-16-1)	350m	
2	入谷中郷南恐竜公園 (入谷5-12-1)	175m	
3	令和 伊興本町公園 (伊興本町2-13-4)	-	
4	伊興四丁目公園 (伊興4-19-14)	-	
5	江北公園B地区・遊戯広場 (鹿浜5-10-1)	-	
6	上沼田東公園 (江北6-10-1)	307m	
7	諏訪木西公園 (西新井4-35-1)	-	
8	新西新井公園 (西新井5-17-1)	-	
9	栗六公園 (六月3-10-1)	-	
10	保木間公園 (竹の塚3-8-1)	500m 300m	
11	島六ふれあい公園 (六月1-7-1)	260m	
12	江北平成公園 (江北4-16-1)	400m 280m 190m	
13	荒川右岸新田緑地 新田わくわく水辺広場下流部 (新田3)	800m	
14	新田さくら公園 (新田3-34-1)	-	
	小台公園		
16	扇一丁目のびのび児童遊園 (扇1-26-3)	-	西部・北
17	西新井さかえ公園 (西新井栄町1-19-1)	250m	西部・南
18	花畑公園 (花畑4-40-1)	200m	東部・北
19	総合スポーツセンター公園 (東保木間2-27-2)	480m	東部・北
20	一ツ家第一公園 (一ツ家4-16-1)	435m	東部・北
21	神明南ふれあい公園 (神明南1-3-23)	-	東部・北
22	五丁田公園 (大谷田3-7-17)	-	東部・北
23	五反野コミュニティ公園 (西綾瀬2-1-18)	300m	東部・南
24	北三谷公園 (東和2-13-8)	-	東部・南
25	荒川千住新橋緑地 虹の広場 (千住5)	河川敷あり	千住
26	千住スポーツ公園 (千住緑町2-1-1)	320m	千住
27	牛田児童遊園 (千住曙町16-6・柳原1-36.38)	-	千住



大人向けの遊具!?
健康遊具

健康遊具とは、ストレッチや日常生活に必要な筋肉を強化することができる、大人向けの遊具です。体力や体調に合わせて運動してみませんか?

お問い合わせ先|足立区公園管理課 施設維持係
(電話03-3880-5021)

健康遊具の一例
ストレッチ運動



【江北平成公園】

芝生広場に健康遊具エリアが登場!



【花畑公園】

春になると桜に囲まれながら運動やウォーキングができます。

足立区 健康遊具公園c

● 周りの施設にあわせる



東四郎丸公園(仙台市) 出典: Googleストリートビュー

● ペットと走りまわりたい



● 耕したい



泉が丘公園(横浜市)

●花を育てたい



緑町二丁目第1公園(西東京市)

● 座っておしゃべりしたい



思い出ベンチ(東村山市)

● イベントで使いたい

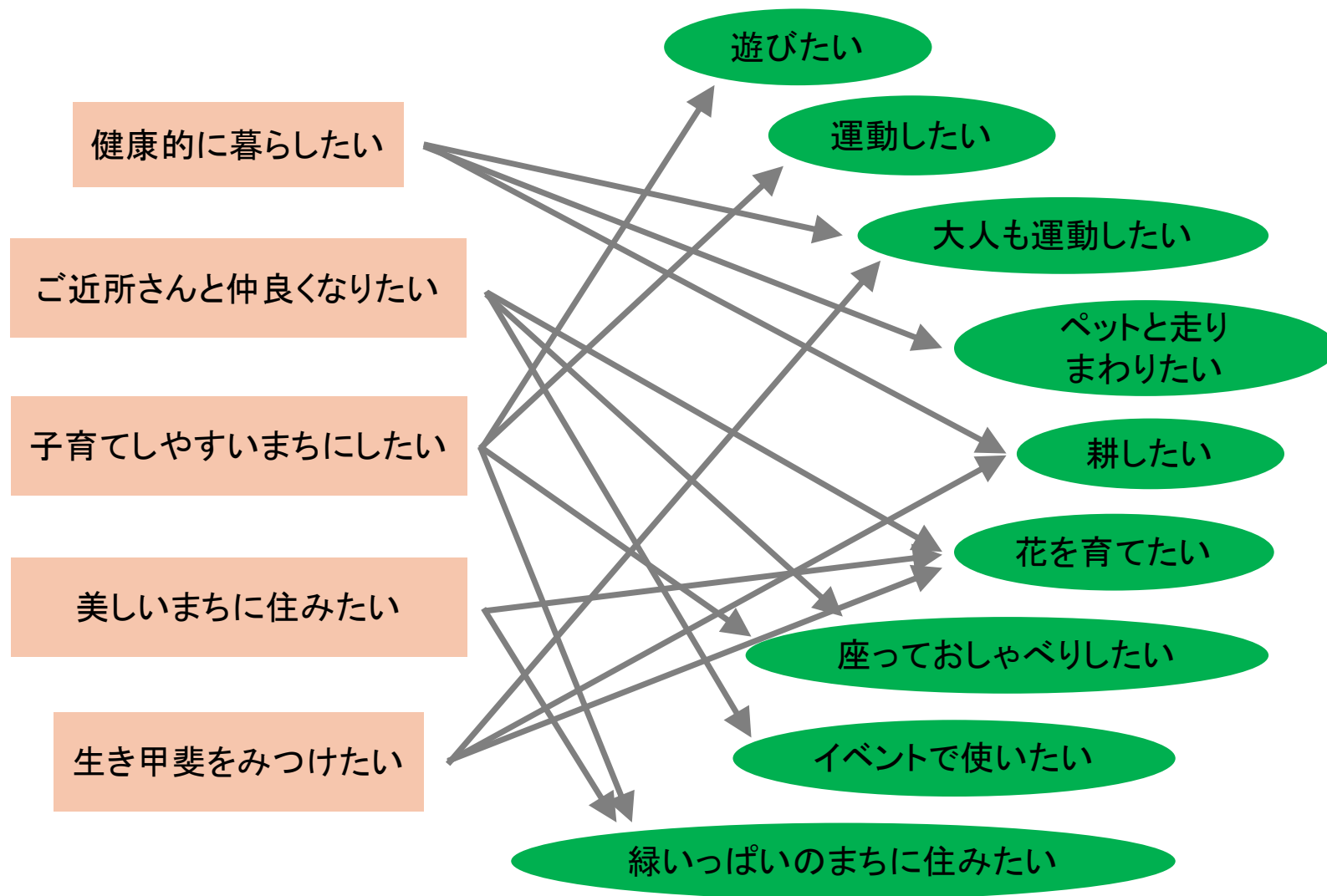


● 緑いっぱいのまちに住みたい

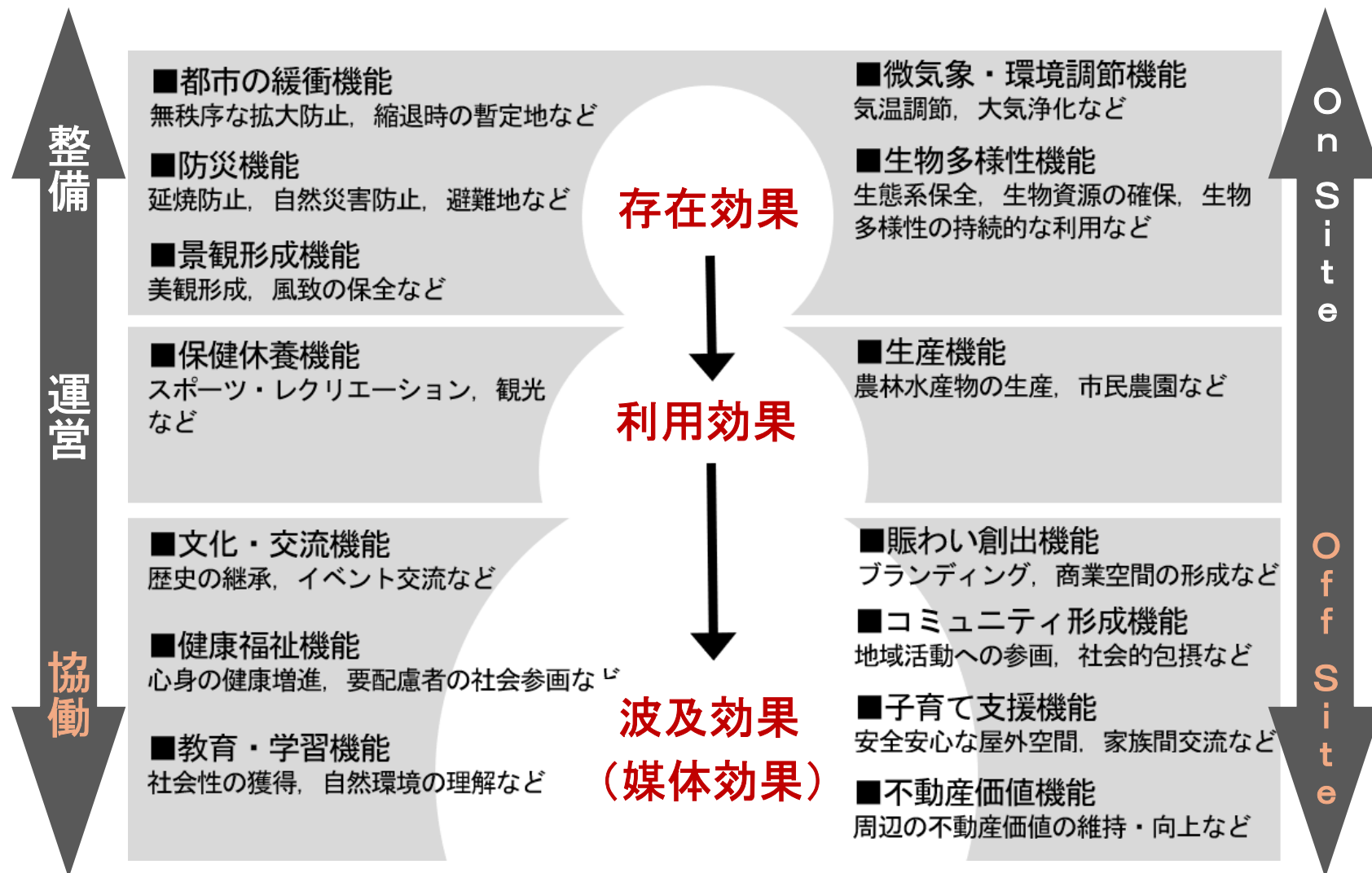


コミュニティガーデン(NY)

● 公園づくりからまちづくりへ



● 公園・緑地の効果と機能



出典: 公園緑地計画、『造園学概論』(2021)、朝倉書店 から著者追記

5

自治会、御殿山公園近隣住民の声
(公園区計画作成に関して)

▼ 今後、地域の公園をどのようにしたいか(自治会役員の声)

公園名	今後どのようにしたいか
御殿山公園	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもが遊びに行きたくなるような遊具の設置(フィールドアスレチックのようなもの) • 障害者用のブランコやぶら下がりのできる健康器具の設置 • 公園内西側の高齢者も楽しめるグランドゴルフ • 藤棚の藤が枯れているため撤去または屋根に変更 • 水道を砂場近くに設置してほしい • トイレの設置 • あらゆる人に使いやすくしたい • 比較的広さがあるため災害時の一時的な避難所の役目を果たせるのではないか • 災害時用トイレもあるといい • 藤棚の下に災害時用のかまどベンチがあるといい
御殿山第4公園	<ul style="list-style-type: none"> • あまり広くないので、遊具は現状のものでよい(滑り台とブランコ) • 立水栓を設置
川面1丁目公園	<ul style="list-style-type: none"> • 住民がいつでも立ち寄れる建物
川面3丁目第2公園	<ul style="list-style-type: none"> • 屋根があると休みやすい • 草の手入れをして入れるように • 全体的に暗く、死角になっていて危ないため、利用しやすくなればいい • 急斜面の立地も気になる
川面2丁目公園	<ul style="list-style-type: none"> • 災害時の活用(災害時用の東屋などあるといい) • 東屋を自治会で管理し、日頃から活用してもらえ、自治会と利用者をつながりができ、地域の集まりの場となればいい

▼ 今後、地域の公園をどのようにしたいか(自治会役員の声)

公園名	今後どのようにしたいか
旭町1丁目第1公園	<ul style="list-style-type: none"> • 蚊やダニの発生を防ぐため草刈り等をやる • 遊ぶ対象者を考えて遊具を再考する • 砂場の砂を増やす
川面北子ども遊園	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもが安全に遊べるようにする • 道路へ飛び出さないようにする • 子どもにとって使いやすくしたい • 遊具を増やす ・ 広くする
公園全体	<ul style="list-style-type: none"> • 小規模公園をつなぐウォーキングルートの設定 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 要所に案内サインや小さな看板を設ける ➢ 気軽に外へ出られるきっかけづくりができる ➢ QRコードを活用したストレッチや運動プログラムを図や動画で紹介 ➢ ウォーキングルートを利用することで自分たちの公園という意識が高まり、自然に清掃や見回りを行い、美化や安全維持につながる ➢ 常緑樹での木陰、その近くにくつろげるベンチを設置して、一休みできるようにする。そうすると雑草も少なく、手入れが楽になるのではないか。 ➢ 一定の基準を設け、災害時用の施設を導入する(災害用の東屋、収納ベンチ、トイレ、緯度、かまどベンチ等)

▼ 今後、地域の公園をどのようにしたいか(自治会役員の声)

公園名	今後どのようにしたいか
公園全体	<ul style="list-style-type: none"> • 最初から住民が参画して公園について考えれば、住民も公園を大切にしているのではないか • 必要以上に施設を増やすのではなく、パーゴラやベンチなどの基本的な休憩機能と、防災時にも役立つ設備に絞った、シンプルで使いやすい公園を望む • すべての公園の草刈りを行い利用できるようにする • 公園ごとの利用状況を丁寧に把握し、利用が少ない公園については地域やまち全体にとって最も価値の高い活用方法を検討したい。必要に応じて一部の土地活用(売却等)も含めて柔軟に考えながら、地域のにぎわいや新たな機能の導入につなげ、市の財政にも寄与する持続可能なまちづくりを進めていきたい • 防災公園、災害時の避難所として活用
花のみち	<ul style="list-style-type: none"> • 公園区全体の「表玄関・顔」として位置づけ、エリア全体で魅力を高めたい • 桜の時期に限らず、四季を通じて楽しめる空間にしたい • ベンチやテーブルを設置し、ゆっくり過ごし集える滞在空間を充実させたい • 周辺(宝塚歌劇場北側～旧ファミリーランド側)と一体的に、カフェやレストラン、ショップなどを取り入れたにぎわいのある空間にしたい • 来訪者が自然と集まり、回遊したくなるような魅力ある動線と雰囲気をつくりたい • 国内外の来訪者(インバウンド)にも魅力が伝わる、発信力のあるエリアにしたい

▼ 御殿山公園での公園区計画作成に関して(御殿山公園近隣住民の声)

公園区計画作成にあたり、御殿山公園で配慮してほしいこと

- 利用に関すること
 - ・ ボール遊びの扱い
 - ボール遊びは現行どおり制限(禁止)の継続を望む意見が多い
 - 一方で、安全対策の対応(ネット設置など)の意見もある
 - ・ 利用時間の設定(特に夜間の騒音対策)
 - ・ 催しは回数・時間を限定
 - ・ 騒音、喫煙、ペット、ごみ等の利用マナーへの対応
 - ・ 禁止事項の周知・徹底(看板の更新を含む)
 - ・ 子どもの遊びと静かに過ごす空間のエリア分け
 - ・ 花火や夜間利用などマナーへの対応
- 環境・維持管理に関すること
 - ・ 植栽管理(剪定・除草・落葉対策)
 - ・ 砂場の衛生管理
 - ・ 土砂流出や害虫・臭気など環境面への対策
 - ・ 現在の良好な環境(清潔さ・植栽)を維持したい意向
 - ・ 利用者参加による清掃・除草の提案
 - ・ 近隣住民による日常的な美化活動への協力が見られる

公園区計画に対する受け止め

- ・ 計画の進め方には概ね賛成
- ・ 高齢者や子どもが過ごしやすい公園への期待
- ・ 一方で、マルシェ等の不特定多数が集まるイベントには慎重な意見

公園に求める機能・過ごし方

- ・ 健康遊具の設置
- ・ 休憩スペース(イス・テーブル)の充実
- ・ 遊具の更新(幅広い年齢層に対応したもの)

配慮してほしいことの背景・理由

- ・ 公園設置時からのボール遊び禁止の経緯
- ・ ボール音や夜間の話し声などによる生活への影響
- ・ ボールの飛び込みや敷地侵入など安全・プライバシーの問題
- ・ 防犯やごみ問題、マナー低下への懸念
- ・ 植栽の損傷、落葉、土砂流出など環境悪化への不安

6

この公園でどんな過ごし方ができる
といいか考える
～これからの方向を確認しながら～

▼ 御殿山公園の現状と課題

地域の目指すまち

■基本目標

世代を超えて情報共有できる交流する場のあるまち

■施策

- ・高齢者が生きがいをもって活躍できる場をつくる
- ・目的を明確にして必要な人が集まれる場をつくる
- ・障害を理解し、交流する場をつくる

公園の現状と利用状況

■施設

滑り台、砂場、ぶらんこ、上り棒、鉄棒、ラダー、パーゴラ、ベンチ、小動物の置物

■利用

地域の主要な公園として、近隣の方に利用されていると推測される

地域の意見

■活動・遊び

- ・フィールドアスレチックのような登ったり、ぶら下がったり、滑ったりする遊具の設置
- ・障害者用ブランコや健康遊具の設置
- ・公園内の西側でグランドゴルフができる広場

■施設の更新・設置

- ・ふじ棚から通常の東屋に変更し、災害用ベンチの設置
- ・トイレの設置(公衆用、災害時用)
- ・砂場の近くに水道の設置

公園の課題

- ・大きな特徴や魅力に欠けている
- ・ふじ棚(休憩施設)が鬱蒼としている
- ・広場空間があまり活用されていないことで雑草が目立つ

▼ 地域の意見を反映したこれからの方向(案)

■コンセプト

防災機能も備えた多世代が交流できる空間

■いろいろな世代が自由に 過ごせる芝生

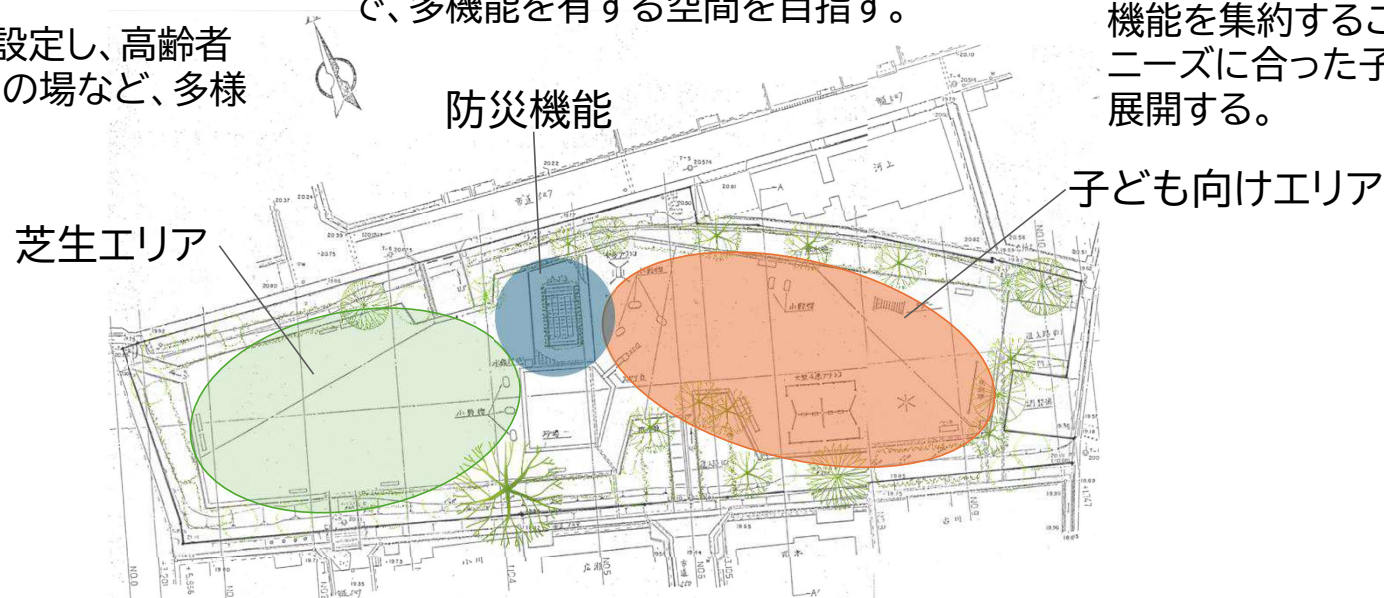
公園内に芝生エリアを設定し、高齢者や小さな子どもの憩いの場など、多様な利活用を創出する。

■多世代が安心して集える、 防災機能を備える

公園内での機能分担の考え方により、小さな子どもから高齢者まで楽しく集うことが出来、防災機能も備えることで、多機能を有する空間を目指す。

■いろいろな年齢の子どもが楽し く遊べる

古い施設を撤去し、新設の複合遊具に機能を集約することで、より幅広いニーズに合った子ども向けのエリアを展開する。



25分間

▼ グループでの意見交換の進め方

①公園のこれからの方向(案)についてシールアンケート

コンセプト、ゾーニングを見て、「いいと思うところ」「少し気になるところ」にシールを貼ってください。
※直感で大丈夫です。

いいなと思う: ●

少し気になる: ●+一言

“少し気になること”
“こうだったらいいな”
と思うこと

②この公園でどんなふうにご過ごせるといいかをフセンに記入 (3分程度)

子どもを見守りながら休める

散歩の途中でひと休みできる

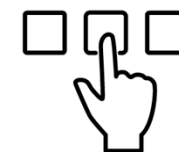
いざというとき安心して集まれる

※簡潔な言葉で
※どんな人が、どんなふうにご過ごせるとよいか
※芝生エリア・遊びエリアなど、エリア単位でイメージ
※これからの方向(案)及び●の意見に対して記載

③記入した内容を一人ずつ発表 (一人30秒程度)



④特に大事にしたい過ごし方を3つ選ぶ




7

もっと使いやすくするには？
(イメージ図を見ながら)

35分間

▼ グループでの意見交換の進め方

①イメージ図で気づいたことをフセンに記入

 3つの大事にしたい過ごし方がイメージ図で実現できるか

ここで実現できそうなこと

気になるところ・やりにくいところ

こうなるともっと良いこと



②記入した内容を一人ずつ発表
(一人30秒程度)

③まとめ

また、どうしたらできるか？
(課題)もあれば書いてください。

どうしたらできるか？
(課題)

※簡潔な言葉で

8

今日出たアイデアの共有

9

おわりに、次回のお知らせ

▼ 次回のお知らせ

次回開催

第2回 令和8年7月下旬頃

ぜひ、お友だちも誘ってご参加お願いします！

第1回ワークショップ

第2回ワークショップ

1

これからどんな公園にしたいか

■構成

どんな人が、どんな気持ちで使える公園？
地域にとってどんな存在であってほしい？

■進め方

- ・地域の意見をもとに普段の使い方や思いを確認
- ・思いやイメージを出し合う

2

公園の使い方・過ごし方

■構成

遊ぶ／休む／集まる／運動／自然を感じる 等

■進め方

- ・普段の使い方や思いを確認
- ・「どんなふうに使えたらいいか」「どんな時間を過ごせたらいいか」を考える

3

どんな場所があるとよいか

■構成

使い方・過ごし方を支えるためどんなものがあるといいか

■進め方

- ・イメージ図を見ながらアイデアを出し合う
- ・「ここをこうすると使いやすさ」を出す

4

どう使い続けるか

■構成

気持ちよく使い続けるための工夫やみんなの関わり方

■進め方

- ・公園をこれからも気持ちよく使っていくために、どんな工夫や関わり方があったらいいかを考える

以上で第1回ワークショップを終了します。
本日はご参加いただきありがとうございました。
次回もよろしくお願いいたします。